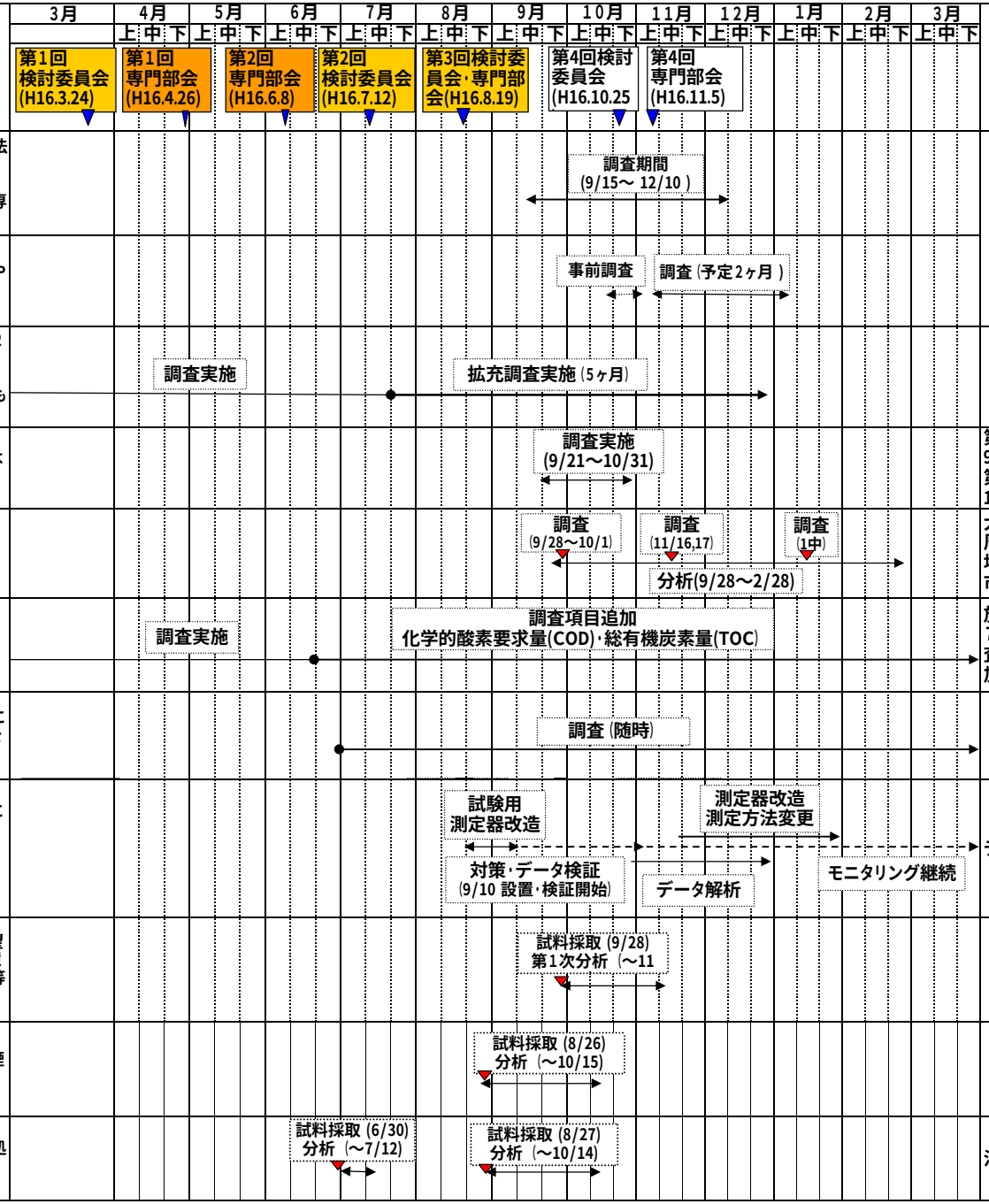
各種調査の進捗状況について（総括表）

調査等		概要（経緯等）	備考
処分場調査	埋立廃棄物量等調査	処分場内の測量及び電気探査やボーリング等の手法により埋立廃棄物の範囲や量等を明らかとする調査。平成16年3月24日の第1回検討委員会において知事が調査を約束し、調査手法については、第2回専門部会で検討し、電気探査を採用した。	
	有害廃棄物分布等調査	処分場内について埋め立てられた有害物質の範囲や量等を明らかとするための調査。	
	地下水挙動調査	処分場内外の地下水の流動について、平成15年12月より調査しているが、有害物質が検出されたことに伴い、住民の不安に応えるため、調査範囲を拡大し、より広範囲に地下水の流動状況を見極めようとするもの。	
	嗅覚測定による環境臭気調査	処分場周辺における「におい環境」を嗅覚試験法により調査するもの。	第1回 9/21,第2回 9/27 ,第3回 9/29 , 第4回10/18,第5回 10/22（予定）
	発生ガス等調査	処分場から発生するガス等を評価するため、場内及び対照地点の大気・ガス成分を分析調査するもの。	大気試料：処分場内，周辺民家付近，対照地点（大河原町、角田市）
	水質調査	処分場内の状況及び処分場の影響を評価するため、水質の測定項目を追加するもの。	放流水等調査（6月）、7月状況調査等より調査項目(COD,TOC)追加対応
	地表面からの硫化水素発生状況調査	降雨時等処分場内でガスの発生が確認される地点において、漏斗を設置し、硫化水素の発生・漏出状況を調査するもの。	
硫化水素モニタリング		硫化水素モニタリングデータ解析等において、水分による測定器への欠測、指示値異常が確認されたことを受け、水分対策の実施及び効果検証を行う。併せて、検証データ等を踏まえモニタリングデータの解析を行う。	データ解析
その他の調査	ダイオキシン類汚染範囲調査	平成15年12月のボーリング等調査時に住民の希望により実施したダイオキシン類の調査において、環境基準を超える汚染が確認された焼却炉周辺の土壌等について、その汚染範囲を確認するための調査。	
	焼却炉煙突内堆積物調査	平成16年8月に住民の希望により実施した焼却炉煙突内堆積物の有害物質の調査。	
	浸出水処理池内貯留物成分分析調査	処分場の浸出水処理池内に堆積している汚泥及び処理池底部の堆積物の有害物質に係る調査	汚泥撤去　8/20～28